

WORLDLIBRARY絵本を通じて 世界と子どもたちを繋ぐ事業

当社の強みである絵本等の海外製造・印刷のノウハウを活かし、世界中の出版社と翻訳・編集及び出版契約を直接結び、定期的に厳選された世界各国の絵本を、幼稚園や保育園、商業施設、託児所、病院、レストラン等にレンタルを行う新サービスを開発した。



撮影協力: 社会福祉法人東京児童協会 神田淡路町保育園大きなうち

成功のポイント

いいものを作るノウハウはありましたが、もともと出版社ではなかったことを生かして、新しい発想で絵本づくりができました。また、当初はカーディーラー等、大人が子どもを連れていく場所をターゲットに考えていましたが、絵本は子どもが主役である保育園や幼稚園、小児科といった場所で大変喜ばれました。試行錯誤を繰り返しながら、その時々で、大胆に方針を転換できたことが今に繋がっていると思います。



代表取締役 岡澤敏明氏

企業名

株式会社ワールドライブラリー

所在地

〒146-0091 東京都大田区鵜の木2-8-4

電話番号

03-6684-0845

U R L

http://www.worldlibrary.co.jp

代表者

岡澤敏明

資本金

1,500万円

従業員

5人

企業紹介

平成8年に当社の前身であるDT JAPAN社として創業した。絵本やCD・DVD等の高品質な海外製造・印刷ノウハウを有している。手の込んだ印刷加工を安価に製造することで、価格競争力の高い製造・印刷サービスを提供する。平成26年に株式会社ワールドライブラリーに社名変更し、印刷物の制作経験を活かした「WORLDLIBRARY」事業をスタートした。27年には、事業分割により株式会社金羊社の100%子会社として新会社ワールドライブラリーを設立。現在は、海外の出版社と直接ライセンス契約を結び、絵本等の海外製造・印刷・絵本レンタル販売を主業務としている。

取組みの内容

近年、出版物の総売上は減少傾向にあるが、児童書に関しては安定した需要があり、供給も増加している。しかし、児童書では後発の当社が市場の成熟した出版界に進出するのは容易ではないため、当社は書店販売を行わず、子どもたちが集まる場所に対する絵本のレンタルサービスと、直販に焦点を絞った営業展開を行った。今回の取組みでは、レンタル設置店で使用する絵本棚の試作及びモニター調査を行い、これにより想定マーケットを歯医者や小児科、カーディーラー等に絞り込むことができた。また、保育園や幼稚園等に対象を広げる足がかりを得た。



約30カ国の絵本を翻訳・出版



月額の利用料は、スタンダードプランで10,000円



巨大な絵本等を使ったイベント活動も行う

サービス開発のポイントと課題

ボローニャ・ブックフェア等の海外大型展示会にて、原書の版權元と即決で出版契約を結ぶ機動力と、海外で印刷・製本してコスト圧縮する工夫によって、従来国内では難しいと言われていた絵本のレンタル事業を実現した。

サービス開始当初は実績もなく、信頼を得ることが難しかったため、原書の出版国の大使館をまわり、推薦のこぼれをもらう等、絵本自体の品質を客観的に裏付け、子どもに与えたいと思ってもらえる努力を行った。

また、営業活動では、歯医者や小児科等を一軒ずつ訪問して、地道な営業活動により顧客を増やしてきた。

今後の展望

事業開始から約5年で、当初4社だった契約企業数が約600社にまで成長している。今後も拡大が予想されるが、営業のクロージングでは実際に絵本を見てもらいながら話をまとめる必要があることから、当社のマンパワーの限界により、現在は首都圏中心のサービス提供となっている。

また今春から、利用者の要望を容れて、英語を学ぶことができる絵本と音声の商品もラインナップに加えた。こうした新商品の開発を含め、引き続き世界の絵本を翻訳出版しつつ、今後は首都圏以外のエリアにも拡大できる体制を整えたいとしている。